

令和2年度 厚木市サッカー社会人リーグ戦大会 実施要領

1 主催

厚木市サッカー協会

2 主管

厚木市サッカー協会社会人委員会

3 参加資格チーム

厚木市サッカー協会社会人委員会所属チーム

4 参加資格選手

厚木市サッカー協会社会人委員会所属チームに登録されている選手

5 大会期間

令和2年5月10日から令和3年3月28日まで（予備日含む）

6 試合方法

- ・8チームによる1回戦総当りにより順位を決定する。
- ・順位の決定の方法は、次のとおりとする。
 - ①勝ち点（勝3点、分1点、負0点、不戦勝3点、不戦敗-3点、没収勝3点、没収負-1点）
 - ②得失点差（不戦勝5点、不戦負-5点、没収勝5点、没収負-5点）
 - ③総得点
 - ④当該チームの勝敗

7 試合日程

別紙の日程表のとおり

8 競技規則

日本サッカー協会規則による。ただし、

- (1) 試合時間は、60分とする。（30-5-30）
- (2) 試合開始10分前までに、メンバー表を予備審に提出し、先発出場者は、整列して用具の確認を受けること。
- (3) 選手交替は、登録票に記載されている者のうち、7名を交替出場させることができる。
- (4) 試合開始時9名以上で試合が成立するものとする。ただし、試合途中退場処分により7名以下になった場合は、没収試合とする。
- (5) 大会期間中通算2度の警告を受けた者及び退場者は、次の1試合に出場できないこととする。
ただし、悪質な行為による退場又は、これに準ずる行為があった場合は、社会人委員会役員会が裁定を行なうものとする。

9 ユニフォーム

- (1) 別紙日程表のホームチームのフィールドプレイヤーは、登録してある正ユニフォームを着用すること。同アウェーチームは、登録してある正または、副ユニフォームのうち、対戦相手の色と容易に見分けがつく色のユニフォームを着用すること。
- (2) ゴールキーパーは、登録してある正または、副ユニフォームのうち、対戦相手のフィールドプレイヤーのユニフォームと容易に見分けが付く色のユニフォームを着用すること。

10 表彰

優勝チームにトロフィー及び賞状を授与する。また、最多得点者にトロフィーを授与する。

11 参加費

5,000円

12 審判の役割と報酬

審判員資格者3人（主審、副審2人）と予備審（審判資格がなくても良い）で、試合を進行すること。

- (1) 各審判は、試合開始の15分前までに準備を整え、主審担当者が中心となり、各審判との打合せを行うこと。特に第1試合の審判は、グラウンドの準備状況等チェックを行うこと。なお、審判服、ワッペンの着用は、義務付けとする。
- (2) 主審は、その試合の責任者となる。
- (3) 予備審は、選手登録の確認（登録票兼メンバー表により選手名、背番号等）を行うとともに、選手交替の確認も行う。
- (4) 予備審は、試合結果報告書を試合当日から2日以内に、運営担当へ提出すること。
- (5) 審判割当てチームが自チームの試合終了後になっている場合は、速やかに準備を行い対応すること。

13 運営担当の役割と報酬

参加チームの中から1人運営担当を選出する。

- (1) 参加チームと調整し、試合日程表を作成する。
- (2) 試合結果報告書を集計し、大会結果を作成する。
- (3) 雨天等により試合が延期した場合、新たな日程を作成し、当該チームに連絡をする。

14 試合の準備・片付け

- (1) 試合の準備担当チームは、その場所で行われる第1試合の両チームとし、試合開始の1時間30分前から準備を始め試合開始の30分前には完了していること。
- (2) ライン用石灰（20kg）は、未開封のものを両チームで各1袋ずつ用意し（決勝トーナメントは、予選順位下位チームのみ用意）、当日の準備で使い切るようにラインを濃く引くこと。
- (3) 片付けチームは、その場所で行われる最終試合の両チームとし、用具等を所定の場所に片付け、グラウンド整備を必ず行うこと。
- (4) ゴミは、必ず各チームで持ち帰ること。

15 その他

本大会は、令和2年度厚木市サッカー選手権大会の予選リーグを兼ねるものとする。

この要領に定めるほか、本大会に関し必要な事項は、社会人委員会役員会が定める。